

南区

M I N A M I K U

<http://www.city.niigata.lg.jp/minami/>

新潟市南区役所 地域総務課

〒950-1292 新潟市南区白根1235番地

TEL:025-373-1000(代表) FAX:025-373-2385



大風が舞い、獅子が跳ね、ル レクチエが実るまち 南区

(2019年3月発行)
(2020年3月第2版)





This is my hometown	…P1・P2
南区の魅力	…P3・P4
南区の宝物磨き座談会	…P5・P6
笹川邸	…P7
しろね大凧と歴史の館	…P8
旧月潟駅	…P9
アグリパーク	…P10
南区宝の地図	…P11・12
地域の宝物に磨きをかける (interview 1~4)	…P13・14
角兵衛獅子	…P15
白根大凧合戦	…P16~18
各地の伝統行事・伝統芸能	…P19
イベント・祭り	…P20
地域の伝統行事・伝統芸能を受け継ぐ (interview 5・6)	…P21
県内屈指のフルーツ王国	…P22
ル レクチエ日本一のまち	…P23
主な農畜物産	…P24
地域観光・農業を担う (interview 7・8)	…P25
白根仏壇	…P26
越後しろね絞り・月潟手打鎌	…P27
南区で働く・暮らす (interview 9・10)	…P28
郷土の先人たち	…P29
南区の概要	…P30

大地の恵みと伝統・文化にはぐくまれた郷土愛にあふれる、 いきいきと暮らせるまち南区

新潟平野のほぼ中央に位置する新潟市南区
区の東側には信濃川が、区の中央には中ノ口川が流れている
辺り一面に田んぼ、色鮮やかな花々、芳醇(ほうじゅん)な香りと甘さをたたえる果実と
一年を通じて自然の恵みを体感できる場所

This is my hometown

全国に名をはせる大凧合戦、各地に伝わる伝統芸能、
職人の技が生む工芸品、大地の恵みをいっぱい蓄えた農畜産物

南区には、たくさんの宝物がある

そしてどれも皆、まだまだ可能性を秘めている

可能性を開くには、宝物に光を当てること

先人たちが守り、受け継いできた宝物、私たちがその魅力を知ること

再認識すれば、ここに暮らすことがもっと楽しくなる、誇りになる

南区というアイデンティティを確かにして未来へと渡していこう

南区には誇れる
宝物がたくさんある!

MINAMIKU
Symbol



南区の宝物磨き 座談会

Treasure

多種多様な

「南区の宝物」

どうしたらその魅力をもっと伝えられるのか。
各分野で活躍する地元の人たちに、
大いに語り合ってもらいました。

profile

本間 智美
Tomomi Homma

南区まちづくりアドバイザー
建築デザインや地域プロデュース
を手掛ける。名古屋に20年住ん
だ後、地元に戻った。



profile

中村 宏太
Kota Nakamura

NPO法人 みなみらい
プロジェクト 代表理事
白根商店街にある八百屋の4代
目。大学時代を仙台で過ごし、卒
業後、地元に戻って家業を継ぐ。



撮影場所：ART & COFFEE SHIRONE PRESSO

本間： 皆さん、南区の好きなところを教えてください。
中村： 桃の花が咲いている風景がすごく好きです。あとは、空
がとて広いところ。弥彦、角田の山が見えて、ダアツ
と空が広がっている風景が好きです。
本間： 外から来た人は、見通しのよさ、何も無いことに感動し
てくれますね(笑)。田んぼに水が張って鏡みたいにな
って、そこに空が映ったり。そんな景色が季節ごとに
表情を変えるのもいい。
山宮： 写真には写し切れない風景ですよね。来てもらわない
と分からない。
ベン： 南区の雲とか自然は、私のふるさとオーストラリアに似
ているところがあります。
山宮： 私のお勧めは何といっても果物。観光果樹園がいくつ
もあるのは、ほかの区にはない特色だと思います。アグ
リパークもお勧めです。
中村： 果物といえば、信濃川の土手沿いの堤外地に広がる果
樹畑もいい眺めですよ。
ベン： 私は大風合戦が大好きで、毎年メンバーとして参加し
ています。伝統的なものでいえば、仏壇の作り方を
見せてもらった時、これは面白いと思った。笹川邸も
行ったことがあります、ここもすばらしい。
山宮： 笹川邸はなかなか趣き深いんですよね。竹林の緑がとて
もきれいで、めちゃくちゃインスタ映える。
本間： 大風の話が出ましたけど、私が新潟に帰るきっかけの
一つになったのが大風合戦でした。変わらず自分の組

で風を作っているのを見て、守るべき大切な文化
だと改めて思いました。

ベン： 風合戦に来た私の友達は「また来ていい?」と。
すっごく楽しいんだけど、初めて見た時の印象は
「もったいない」(笑)。せっかく作ったのに川に落
ちちゃうから。
本間： 外国人の方にはどんなところが好評ですか?
ベン： みんなテンションが高いし、川で合戦をやるのが
ユニーク。あとは皆さんの熱い気持ち。揚げる時
に「走れー!」とか。
山宮： 川を挟んで叫び合いますよね。一度、土手の上か
ら間近で見たいです。

山宮： 果物も自分の手で収穫してみると、違いますよね。
本間： こないだル レクチエの農作業を手伝いました。果物が育
っていくプロセスを体験するのも面白い。南区を訪れる
人が体験できる機会、宝物に触れられる機会が多くあ
れば、魅力がさらに伝わるのではないのでしょうか。
山宮： 気軽に体験したいと思ってもらえるように、ハードルを下
げていくことも大事です。
中村： 「体験はちょっと」という人たちに、どうやって魅力を伝
えるかがポイントですね。そのためには、魅力を理解して、
発信できる人が必要だと思います。
本間： 人って大事。建物とかイベントを見るだけじゃなくて、歴史
や物語を語ってくれる人がいると、見る目も変わります。
中村： 宝物の魅力の説明する人が、さらに南区の宝物になっ
ていくといい。
本間： 最近は若い人の中にも、発信しようとしている方が増え
たなあと思います。
山宮： 魅力を伝えようと頑張っている人にも、もっと光が当たっ
ていくといいですね。宝物は、人が関わることで、さらに磨
きがかかるから。
本間： 一方で、地域資源というのは、住んでいる人には当たり前
すぎて見えないってところもある。
ベン： 例えば、外国人が風合戦を楽しんでいる姿を見たら、住ん
でいる人もすごいイベントなんだと分かります。
山宮： 確かに。外の人に評価されて、住んでいる人が初めて実
感するという部分はありますね。
中村： 今はまだ魅力が伝わり切っていないと思うから、宝物の魅
力を理解し、発信できる人がもっと必要だと思います。
風作りにせよ、ガイドにせよ、若い人が育ってこないとい
つていけないから。
山宮： まずは若い人が頑張っていて、年配の方も一緒になって、み
んなで宝物を楽しんで、地域への愛着が深まっていくと
いいです。
中村： 年配の方は本当に地元のことをよく知っています。彼ら
からいろいろな知識を引き出せる、そんな積極的な若者
が増えればいいですね。
ベン： 大風にはいろいろな年齢の人が関わっていて、私たちに
も教えてくれた。
本間： 多世代が一緒になって、宝物に磨きをかけて楽しんで、
子どもたちがここに住み続けたいと思えるような魅力あ
る地域にしていきたいですね。

profile

山宮 侑希子
Yukiko Yamamiya

白根ローターアクトクラブ
2016-2017年度会長
地元で異業種交流やボランティア
活動、地域活動などに取り組んで
いる。



profile

ロウ・ベンジャミン
Lowe Benjamin

前白根小学校ALT
(外国語指導助手)
オーストラリア出身。12歳から日
本語を学ぶ。子どもたちに英語を
教えながら教師を目指している。



歴史・文化・産業にまつわる「地域の宝物」



笹川邸

(重要文化財旧笹川家住宅)

日本でも有数の規模を持つ、江戸時代後期の大庄屋の邸宅。所有者であった笹川家は、安土桃山時代に信濃国からこの地に移住し、離れるまで14代300年以上続いた名家である。江戸時代には近隣8カ村(合計約8,000石)を束ねる大庄屋を代々務めた。前庭の眺望、威厳のある表座敷、高い木組み天井の広間、土庇と障子欄間、立ち並ぶ土蔵群は、いずれも雄大さと雪国らしさを兼ね備え、この地域の発展を主導した「大庄屋」の気概を今に伝える。



information

- 所在地 南区味方216
- 電話 025-372-3006
- 営業時間 9:00~17:00(入館16:10まで)
- 休館日 月曜(祝日の場合は翌日)
休日の翌日(土曜が休日の場合は火曜)
12月28日~1月3日
- 入館料 高校生以上 500円
小中学生 300円 未就学児無料
※土日祝日は中学生以下無料
※団体(20名以上)割引有



しろね 大凧と歴史の館

国内と、世界各地の珍しい凧を集めた、日本有数の凧の資料館。高さ15メートルのドーム内には、伝統ある白根大凧の実物が展示されている。大凧合戦の迫力を伝える映像室、凧作りを体験できる凧工房、凧揚げ風洞室などを併設。白根郷の先人が、水と土と歩んできた歴史についての展示も見ごたえがある。



information

- 所在地 南区上下諏訪木1770-1
- 電話 025-372-0314
- 開館時間 9:00~17:00(入館16:30まで)
- 休館日 第2・4水曜(祝日の場合は翌日)
12月28日~1月3日
- 入館料 大人 400円
小中高生 200円
未就学児無料
※土日祝は中学生以下無料
※団体(20名以上)割引有



旧月潟駅

1933(昭和8)年に開通した新潟交通電車線の駅。1999(平成11)年に廃線となり、66年の歴史に幕を下ろした。廃線後は地元や鉄道ファン有志により、車両・施設が保存・管理され、多くの鉄道ファンが訪れる。

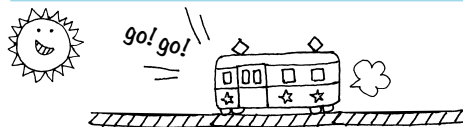
常設展示されている車両はその色合いから「かぼちゃ電車」の愛称で地元から親しまれている。付近には、角兵衛地蔵尊や角兵衛獅子の里遊歩道、越後獅子の唄の歌碑など見どころが多い。

I love train!



information

- 所在地 南区月潟2919
- 電話 025-372-6460(建設課)
- 休館日 プラットホーム、車両・駅舎の外観は冬期間を除き常時見学可
(イベント開催日には駅舎内・車両内の見学可 かぼちゃ電車保存会 HP などでご確認ください)



アグリパーク

農業に触れ、親しみ、農業を学ぶ場を提供する日本初の公立教育ファーム。アイス・米粉ピザ・バター作りや、搾乳、動物餌やりなど、子どもから大人まで楽しめる豊富な体験プログラムがそろっている。地元産の旬の野菜などを販売する直売所、地元やアグリパークで採れた新鮮野菜が味わえるレストランもあり、南区の観光拠点になっている。コテージ風の施設に宿泊も可能。



information

- 所在地 南区東笠巻新田3044
- 電話 025-378-3109
- 開館時間 9:00~17:00
(体験プログラムは10:00~16:00)
- 休館日 無休
- 入館料 入場無料
(体験プログラム、宿泊は別途)



fresh vegetables!



“MINAMIKU” Treasure Map

南区

宝の地図



桜遊歩道公園

春の桜や、初夏のツツジが満喫できる水辺のオアシス。鷲ノ木水門下流はヘラブナの釣り場としても有名。



大通ふれあい公園

アスレチック遊具やローラーすべり台、バーベキュー施設などがあり、家族連れで賑わう公園。



旧白根配水塔

白根庭園

昭和8年に建設された高さ約26メートルの配水塔。戦前期に造られた上水道配水塔で現存する19基のうちの1つ。国登録有形文化財(建造物)



曾我・平澤記念館

信仰と学問に生涯を捧げた曾我量深、脳神経解剖学の世界的権威者である平澤興。味方地区出身の2人の偉大な足跡をたどることができる。



白根神社

本殿は明治41年、幣拝殿は大正7年の竣工。精巧な造りは、往時の白根町部の繁栄をうかがわせる。



味方諏訪神社

安土桃山時代、笹川家当主が移住した際、守護社として移したと伝えられる。旧笹川家住宅の隣にあり、本殿等は江戸初期以前の築造で、約400年を越える歴史を持つ。新潟県指定文化財



白根の町屋のまち並み

昭和6年の大火直後に建築された切妻・妻入りの町屋が多く残り、周辺の小路や路地と併せて、歴史的な景観を形成している。



月潟郷土物産資料室

月潟農村環境改善センター内にあり、角兵衛獅子や手打鎌に関する資料が展示されている。



小田与松顕彰碑

明治後期、台風や秋の長雨の前に稲刈りができる品質の良い早生品種を開発した小田与松の功績を讃える碑。



月潟の類産ナシ

「類産」は現存する最古のナシの品種。優良品種に押されて今はその姿を消し、原木が月潟地区の大別當にだけある。国天然記念物



円通庵

絵画、詩歌、書に優れ、良寛和尚と親交が深かったと伝えられる名僧・有願和尚ゆかりの庵。



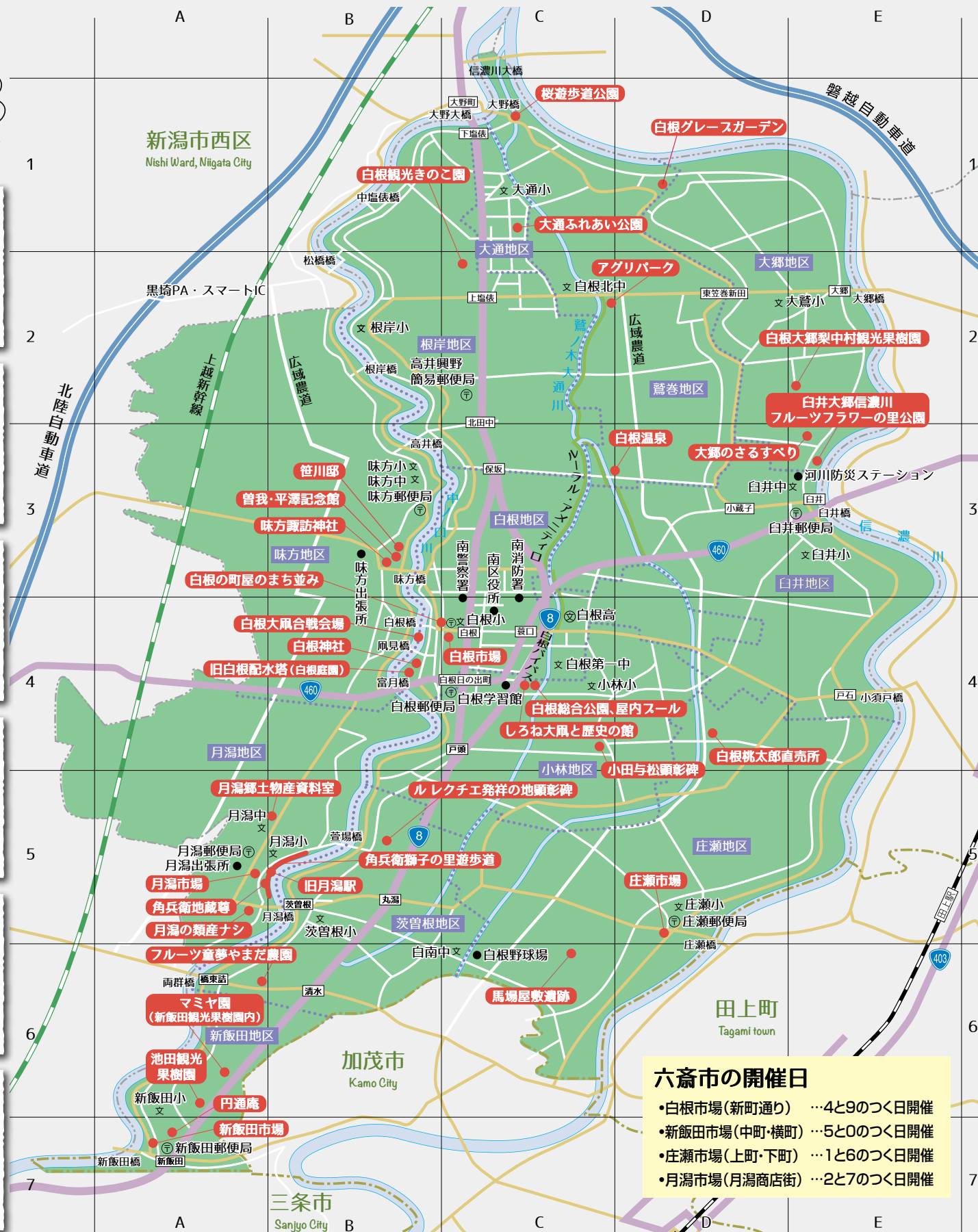
六斎市

毎月6日開かれることから名付けられた歴史ある市。地元産の旬の食材などさまざまな品が並び、
 白根市場(新町通り) …Map C-4
 新飯田市場(中町・横町) …Map A-7
 庄瀬市場(上町・下町) …Map D-5
 月潟市場(月潟商店街) …Map A-5



「ル レクチエ発祥の地」顕彰碑

ル レクチエを日本に伝えた小池左右吉の業績を讃える顕彰碑。近くには小池が取り寄せた苗木から育ったとされる古木もある。



六斎市の開催日

- 白根市場(新町通り) …4と9のつく日開催
- 新飯田市場(中町・横町) …5と0のつく日開催
- 庄瀬市場(上町・下町) …1と6のつく日開催
- 月潟市場(月潟商店街) …2と7のつく日開催

新潟市アグリパーク

interview 

体験インストラクター 伊藤 晃雅 さん



動物の魅力を子どもたちに肌で感じてほしい

「幼い頃から動物や虫などの生き物が好きだった。動物に関われる職業に就けてとても嬉しい」と伊藤さん。進学のため福島県から移り住み、魚の生態や飼育方法などを学んだ。縁があって新潟市で就職、南区に住みながらアグリパークで働いている。

職場では最も若手であり、牛・ヤギ・羊の飼育全般を担当している。「体調管理には気を付けないと。呼吸や餌の食べ具合、いつもと様子が変わらないか、こまめに見ている」「毎日接していると愛情、愛着が出てくる。動物が過ごしやすいよう世話をしたい」と語る。

大勢の子どもたちが学校の授業でここを訪れ、伊藤さんはその受け入れも担当している。「動物が『かわいい』をきっかけとして、生態にも興味を持ってほしい。自分自身がそうだったから」。

帰る時に名残惜しそうに振り返る子どもや、休日に再訪してくれる子どももいて、日々手応えを感じているそうだ。「家畜の病気について、もっと勉強して知識を増やしたい」と意欲的に語る伊藤さんは、今日も真摯(しんし)に動物たちと向き合っている。

かぼちゃ電車保存会

interview 

会長・車両補修担当 今井 翼 さん



全国的にも貴重な車両を守っていきたい

今井さんは栃木県出身。大学時代は鉄道研究部に所属して自ら部長も務めた。「かぼちゃ電車は古いので、錆びたり、穴が開いたり、木造部分が腐ったり…。維持できずにSLが解体されたとか、よくある話。今のまま、長く残すにはどうしたらいいか、考えながら作業している」と語る。

旧月潟駅には、県内外から多くの鉄道ファンが訪れる。「貴重で価値がある車両。全国を見ても、ローカル色ある車両の保存は少ない」「ここは川が近く風も抜けて、対岸に梨畑が見える、いかにも南区らしい場所。ふわっとのんびりできる空気が、鉄道好きだけでなく、多くの人を惹き付ける」と今井さん。

「僕の夢はこの車両に『動き』を与えること。車両が現役だった頃の雰囲気をつか作りたい。ラップが鳴って、ライトが光って、放送が流れて…。月潟まつりや大道芸フェスティバルで動かしてみたい。できることはまだまだある」。今後の活動がとても楽しみである。

しろね大風タウンガイド

interview 

まちあるきガイド 倉科 玲央奈 さん



車窓からは決して見えない風景がある

「もともとイベント、祭りが大好き。今までは『参加する側』だったけど『参加してもら側』をやりたい。地元の魅力を知ってほしい」とガイドに応募した。

会の中では一番の若手。最初は「緊張して何を話していいかわからなくなった」と振り返る。「知り合い2、3人で参加する人もいれば、1人で来る人もいる。年齢層も違う。何を話したら興味ってもらえるんだろうといつも考える。マニュアルはあるけど、参加者に合わせて臨機応変に」と話す。今では話が盛り上がりガイド終了後も、お客さんとの井戸端会議が続くこともあるという。

免許はあるが車はあまり運転しない。歩いたり自転車に乗ったりして、土地を肌で感じることも多い。「たくさんの空き店舗がもったいない。空いている建物でイベントをやってみたりして、白根をもっと活気あるまちにしたい」と倉科さん。「仕事ではできない、ボランティアだからこそ、できることがある」と、今日も訪れる人にまちの魅力を伝える。

マスヤ製菓

interview 

菓子店店主 関根 建 さん



菓子に込める地元への思い

父と母、親子3人で菓子店を営む関根さん。「梨ようかん」は国の天然記念物「月潟の類産ナシ」の実を使った一品。先代が約50年前、この原木を見て感銘を受けて考案したという。

「類産ナシは月潟の象徴で、とても大切な木。このお菓子は、こんなに素晴らしいものがあることを知ってほしいという父の思いが原点。味だけでなく、その思いも受け継いでいきたい」「月潟のお土産といえばこれ、と言ってくれる人もいる。梨の実を提供してくれる原木所有者のご厚意や、地元のお客さんのおかげで定番商品となった」と話す。

他にも「かぼでん」という名前のサブレ、「角兵衛せんべい」など、地元になんだ商品が並ぶ。「子どもの頃は、市が立つ日の人通りがすごかった。今あるものをうまく活かすことで、また月潟に賑わいや活気が戻ってくるといい。私たちはお菓子を通じてこのまちを盛り上げていきたい」と、地元根差したお菓子作りを続けている。

郷土愛が支える伝統文化



角兵衛獅子

(新潟市無形民俗文化財)

角兵衛獅子の舞は、月潟地区に伝わる伝統芸能である。烏毛の付いた獅子頭をかぶった子どもたちが笛や太鼓、口上に合わせて曲芸的な技を織り交ぜた多彩な舞を披露する。「金の鯨鉾(しゃちほこ)」「蟹(かに)の横ばい」「乱菊(らんぎく)」「唐子(からこ)人形お馬乗り」などの様々な技がある。江戸時代に最盛期を迎え、昭和初期に姿を消したが、地元の人々の努力により昭和11年に保存会が結成され、芸妓による獅子舞として復活。昭和30年代には子どもが演じる旧来の形となり今日まで継承されている。



白根大凧合戦

(新潟県無形民俗文化財)

信濃川の支流、中ノ口川の兩岸から畳24枚分の大凧を揚げ、空中で絡ませて川に落とし、相手の凧網が切れるまで引き合う勇壮な合戦。凧合戦としては世界最大規模で、江戸時代の気迫を現代に伝える。開催は毎年6月の第1木曜日から5日間。中ノ口川兩岸や凧見橋、川に浮かべた観覧船から観戦できる。

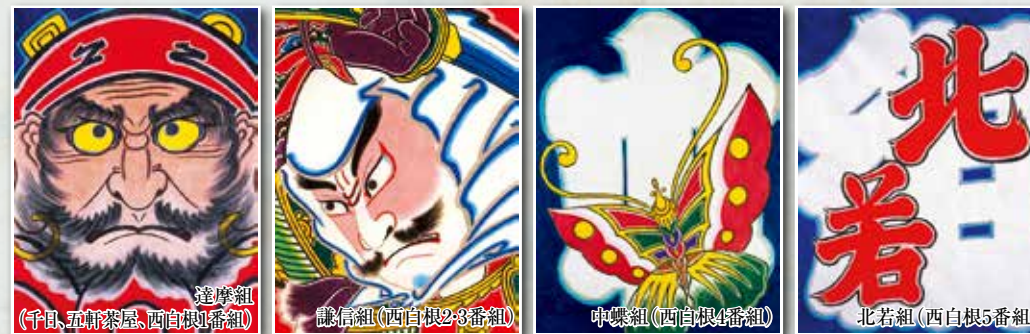


Big Kite-making



ニッポンいちの 凧合戦「白根大凧合戦」

ってな～に？



凧合戦の始まり

江戸時代の中頃、中ノ口川の堤防改修工事の完成祝いで、白根側の人々が凧を揚げたところ、対岸の西白根側に凧が落ちた。田畑を荒らされたと腹を立てた西白根側の人々が、対抗して凧を白根側にたたきつけたことが、起源と伝えられている。

凧は東西の相手側に向かって揚がるように作っており、先人の技術に、さらに改良を加え現在に至っている。各組それぞれに特色があり、揚げ方や綱の掛け方に違いがある。どの組も伝統を守り、技術に改良を加え、一戦でも多く戦うことを目的に、凧を作り上げている。

凧のサイズ

【大凧50kg】



各組によって大きさや骨の数などに差があります。

【巻凧(六角凧)】



世界に認められた白根大凧合戦

2013年、白根大凧合戦はアメリカの世界凧博物館に「殿堂入り」した。認定証では次のように評価されている。「白根(大凧合戦)は日本の文化イベントのリーダーであり、おそらく世界最大規模の凧合戦であろう」また、日本にスキー技術を伝授したレルヒ少佐は、1911(明治44)年に凧合戦を観戦。「これこそ日本古来の武士道的合戦」と感激し、優勝旗を寄贈した。

凧合戦の楽しみ方 —ルールと勝敗のポイント—

第1

川を挟んだ相手と揚げるタイミングを計ります。最初に東軍(白根側)が西軍(西白根側)の堤防めがけて揚げ、低空で相手を待ちます。



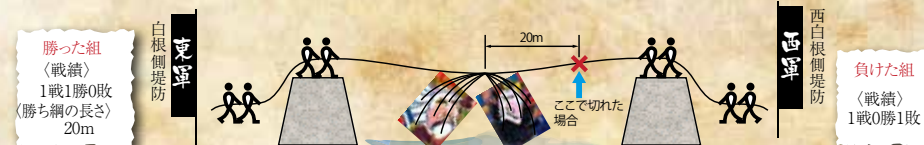
第2

次に西軍が凧を揚げ、上空から相手の凧網に交差させ、真逆さまに水面に突っ込みます。両方の凧が川に落ちたら、川の流れを利用して綱をより強く絡めます。



第3

互いの綱を引き合って、相手の綱を切った方が勝ち。順位は、期間中の通算成績で決めます。制限時間内で綱が切れなかった場合は引き分けで、両方の組が1戦0.5勝になります。引き合う前に凧が離れた場合を「ナキワカレ」といい、勝負は付きません。ここで紹介したのは基本的な勝敗パターンで、実際の合戦では、複数の組が一緒に掛かることもたびたびあり、その状況により勝敗の付け方が変わります。





茨曾根太々神楽

出雲大社から京都を経て、四百数十年前に越後の守護代・長尾家の家臣が茨曾根周辺に住み着いた際に伝えたといわれる。諏訪神社に伝承され、「地久楽舞(ちきゅうらくまい)」「柵舞(さかきまい)」「神勇舞(かみいさみまい)」など20の舞からなる。



白根の獅子舞 市無形民俗文化財

幕の中に4人が入って舞うことから「むかで獅子」「八本足神楽」などと呼ばれる珍しい獅子舞。「舞い込み」「四方舞」「刀舞」の3つの演目で構成される。現在は白根神社の秋季大祭で披露される。



白根小唄・白根凧音頭

昭和6年の大火からの復興のため、全国的に名の知れた野口雨情が作詞、中山晋平が作曲した。凧合戦の勇壮な詞は「白根凧音頭」で市丸がうたい、花街向きの粋な詞は「白根小唄」で小唄勝太郎がうたった。



西白根神楽舞

今から120年ほど前、高橋三郎(明治30年頃の白根村長)が獅子頭・装束等を買収し、西白根二番組若衆達を鼓舞奨励し、神楽舞を起こしたのが始まりとされる。「舞込み」「四方舞」「刀舞」の神事芸と「才藏」「丹三郎」の余興芸からなる。4人、8本足で舞う余興芸の獅子舞は珍しい。



新飯田祭 大名行列

新飯田神明宮の春季例大祭。大名行列は、江戸の嘉永年間(1850年頃)以来、160年以上にわたり受け継がれている。神輿は「勇壮あばれ神輿」と呼ばれ町内を駆け回る。祭を終わらせたくないと願う一団が、神輿が社殿にあがるのを阻止し、神輿組と何回もみ合う「舞い込み」は圧巻。



新飯田・小川連中

江戸時代後期、三条市鶴田生まれの渋谷藤守衛門より習い受けたのが起源である。「浜おけさ」を始めとする5つの手踊りと4つの神楽舞を伝承しており、大正時代からは御神幸(ごしんこう 新飯田祭・大名行列)の先導祓(はらい)を担うようになり今日に至る。



吉田家神楽

味方の吉田家が明治中頃、三貫地(三条市)の小日向家に師事し、習得したのが始まりといわれる。地元では太々神楽ともいわれ、昭和の前半まで盛んに演じられ、近隣町村の神社でも演じられた。その後1970(昭和45)年に中断、1986(同61)年に16年ぶりに奉納されて今日に至る。

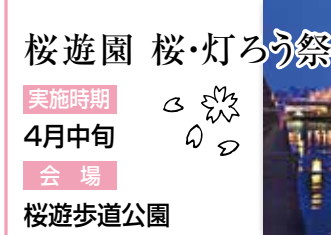


臼井棒踊り

臼井地区に100年以上前から伝わる郷土芸能。4人1組の踊り手が笛、太鼓の伴奏で棒を回したり、担いだり、打ち合ったりするユニークな踊り。豊作を祈願したものと伝えられている。



庄瀬桜まつり
実施時期 4月上旬
会場 旧庄瀬中グラウンド



桜遊園 桜・灯ろう祭り
実施時期 4月中旬
会場 桜遊歩道公園



茨曾根桃の花見茶会
実施時期 4月下旬
会場 清水ふれあいセンター 周辺の桃畑



北風まつり
実施時期 6月上旬
会場 北條医院前十字路



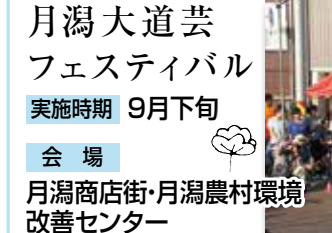
新飯田祭
実施時期 6月中旬
会場 新飯田商店街・その周辺



根岸あやめ祭り
実施時期 6月中旬
会場 根岸地域生活センター



月潟まつり
実施時期 6月下旬
会場 白山神社・月潟商店街



月潟大道芸 フェスティバル
実施時期 9月下旬
会場 月潟商店街・月潟農村環境改善センター



風と大地のめぐみ ~南区凧フェスティバル & 産業まつり~
実施時期 10月上旬
会場 白根総合公園・白根学習館



狸の婿入り行列
実施時期 10月中旬
会場 デイサービスセンター うすい前広場



かぐらin笹川邸
実施時期 10月中旬
会場 笹川邸

- ・大鷲夜まつり/7月下旬/大鷲農村公園
 - ・味方地区ふるさと納涼まつり/7月下旬/味方野球場
 - ・白根まつり/8月上旬/白根本町通商店街
 - ・庄瀬農村公園まつり/8月中旬/庄瀬農村公園
 - ・茨曾根夏まつり/8月中旬/茨曾根小グラウンド
 - ・大通秋まつり/10月下旬/大通地域生活センター
 - ・味方穀倉祭/11月上旬/味方体育館
- (行事名称/実施時期/会場) など

白根凧合戦協会

interview

凧合戦アナウンス 落田 雅代 さん



300年の歴史ある 行事を未来へつなぐ

凧組にいる父から解説を受けながら観戦したのがきっかけで、落田さんは凧合戦への興味を一気に深めた。程なくして、アナウンスする人を募集中との話が舞い込み、迷わず手を挙げた。以来8年が経つ。「観客が聞き取りやすいよう、立って腹から声を出し、自分の声を聞きながら喋るイメージで話している。期間中は家でもつい声が大きくなる」と笑う。初節句などを祝って揚げる「祝い凧」を主に担当してきた。「依頼する人にとって祝い凧は宝物。気持ちを込めてアナウンスしたい」「私が初節句のアナウンスをした子どもが小学生に成長して凧を揚げているのを見ると、とても嬉しくなる」と落田さんは目を細める。

一昨年、ベテランであるアナウンスの先輩が惜しまれながら引退した。今は「祝い凧」だけでなく凧合戦の実況やその歴史などの話もこなす。「多くの人に凧合戦本来の面白さを伝えたい。まだまだ勉強中だが『落田さんに任せてよかった』と言ってもらえるよう頑張りたい」と決意を新たにす落田さんである。

小川連中

interview

地方(じかた)担当 小湊 慶 さん



先人の技を忠実に 正確に伝えていきたい

新飯田祭で、神楽舞や浜おけさなどの手踊りを披露しているのが小川連中である。メンバーは中学1年から70、80代までと多世代にわたり、地元小学生に手踊りも指導している。「踊り手の中から毎年必ず新メンバーが入ってくるので、後継者には困らない。それだけ地元根付いているという証」と小湊さんは胸を張る。

自身は小学3年の頃、篠笛の音色に惹かれ、以来、篠笛一筋。約10年をかけて伝承される曲目を習得した。「似たようにとか真似では、伝承されたことにならない。先人の技を忠実に正確に伝えていくことが一番重要で、一番難しい。我流にならないよう常に気を付けている」「伝統というものは、知識・技術・心意気が備わらないとうまく伝承されない。過去を大切に、今を全力で、未来をしっかりと見据えて伝えたい」と話す。

昭和の中頃が新飯田祭の最盛期といわれている。「単に現状維持で祭りを継承するのではなく、少しでもあるべき姿の再興に努めていきたい」と地域の祭りに情熱を注いでいる。



四季折々の新鮮な農産物

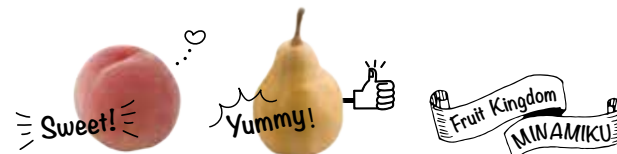
県内屈指のフルーツ王国

南区は農産物の宝庫で、県内屈指の生産量を誇る。1年を通じて、直売所や観光果樹園などで四季折々の新鮮な農産物が楽しめる。特に果樹栽培が盛んで、ブドウ・モモ・ルレクチエは県内出荷第一位。日本ナシやイチゴの栽培も盛んである。中ノ口川と信濃川が運んだ肥沃な土壌が果樹栽培を支えている。また、4月から5月初めにかけては、区内の果樹畑でモモとナシの花が満開となる。



南区内の主な観光農園（南区観光農園協会加盟）

名称	所在地	電話	P12 Map
白根グレープガーデン	鷺ノ木新田 573	0120-362-558	D-1
白根大郷梨中村観光果樹園	大郷 1736-1	0120-04-4174	E-2
フルーツ童夢やまだ農園	清水 8791-2	025-375-4708	A-6
マミヤ園	新飯田 6698	025-374-2759	A-6
池田観光果樹園	新飯田 2584-15	025-374-2305	A-6
白根観光きのこ園	上塩俵 1493	025-362-7015	C-2





主な農畜産物



ブドウ

巨峰を中心にデラウェア、ネオマスカット、ロザリオビアンコ、シャインマスカットなどが栽培されている。南区は平坦で日較差(にちかくさ)がないので、時間をかけてじっくり熟した味に仕上がる。「巨峰」は「新潟市食と花の銘産品」指定。



ルレクチエ

その美しさから「西洋ナシの貴婦人」とも呼ばれる。10月に収穫し、約40日追熟して果実の色が緑色から明るい黄色へ変わると食べ頃。「新潟市食と花の銘産品」指定。

日本ナシ

早生の「幸水」、果肉の柔らかい「豊水」、糖度の高い「あきづき」、さっぱりみずみずしい「二十世紀」、大玉の「新高」、「新興」まで。大郷地区を中心に栽培されている「新高」「新興」は「新潟市食と花の銘産品」指定。



モモ

早生で果肉の柔らかい「日の出」、大玉の「川中島」、晩生で果肉の引き締まった「白根白桃」など、時期によってさまざまな品種が、中ノ口川流域を中心とした地域で栽培されている。



イチゴ

(越後姫)

平成8年に誕生した新しいブランド。大粒で甘く果肉が柔らかい。「新潟市食と花の銘産品」指定。



しろね茶豆

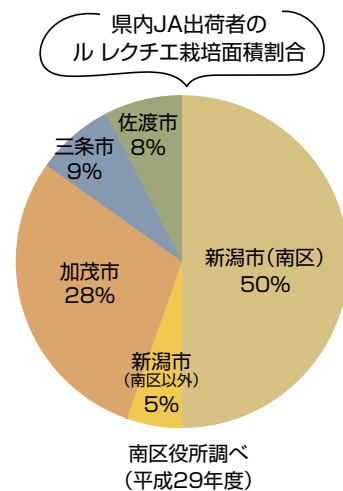
(新潟茶豆)

白根産の茶豆は程よい甘味が特徴。ブランド豆「黒埼茶豆」にも迫る勢い。

ルレクチエ 日本一のまち

新潟県のルレクチエ栽培面積は全国第1位。しかも約8割を占めるという圧倒的シェアを誇る。南区はその内約半分の栽培面積を持つ。まさにルレクチエ日本一のまちだ。

ルレクチエは美しいシルエット、溢れ出る芳醇(ほうじゅん)な香り、メルティング質と呼ばれる滑らかな食感が大きな特徴である。ルレクチエを味わえる期間は冬の約1カ月だけ。「幻の西洋ナシ」と呼ばれるゆえんである。また、ルレクチエは樹上では完熟しないため、収穫後に約40日間の追熟が必要。その間に果実は淡い黄緑色から鮮やかな黄色に変わり、出荷時期を迎える。また県の「フード・ブランド」、市の「食と花の銘産品」にも指定され、新潟を代表する冬の味覚の一つである。



かきのもと

(食用菊)

県内生産量の8割が南区産。菊の花びらを食べるのは、新潟や山形など一部の地方に限られ、全国的には珍しい。おひたしや和え物で食べるのが一般的。「新潟市食と花の銘産品」指定。



しろねポーク

国産牛のように柔らかく、臭みのない肉質が特徴。秀逸な味に加え、コレステロール値が低い。「新潟市食と花の銘産品」指定。



白根グレープガーデン

interview 

観光農園経営 笠原 秀夫 さん



春夏秋冬いつでも 楽しめる農園づくりを

笠原さんの農園には、行楽シーズンになると最大で一日に数千人もの観光客が訪れる。海外からのツアー客も年々増えている。

「最近若い女性客が多くなった。流行は変わるし、新しい品種もどんどん出てくるので、園内の雰囲気づくりに気を配りながら、常に新しいことに挑戦していきたい」と話す。「どこにでもヒントがある」と考える笠原さんは、毎年あちらこちらの農園を見て回るなど、とても意欲的だ。

農業大学卒業後、県外研修を経て実家の観光農園で働き始めた。「雰囲気も大事ですが、まずは一農家としてしっかり美味しいものを作りたい」「お客さんから美味しかったからまた行きたいね」と言ってもらえたら嬉しい。観光農園は作り手とお客さんの距離が近いので、触れ合いも楽しんでいただければと笠原さん。「南区はまさに一大果樹産地。観光資源もたくさんある。遊びに行きたいと言ってもらえる南区にしていきたい」。常に訪れる人たちの満足度を高めようと、試行錯誤を続けている。

とみやま農園

interview 

果樹農家 富山 喜幸 さん



「美味しい」。 その一言がやりがいに

「自分の家族にも安心して食べさせられるものを作っていきたい。皮ごと食べてもらえれば」と、南区ではまだ珍しいプラム栽培に力を注ぐ富山さん。「農業大学の販売実習で、お客さんとの会話から、皮ごと食べられてサイズ感が手頃で、甘くて美味しい果物にニーズがあると直感した。それが何かと調べてたどり着いたのがプラム。その可能性を広げていきたい」と話す。

栽培を始めた頃は、プラム＝酸っぱいというイメージを払拭するのに必死だったという。まだ収穫がない頃、研修でお世話になった県外のプラム農家から「まずは実際に食べてもらうこと。とにかく配って」と、たくさん提供してもらった。すると、配る先々で評判となった。「あの時の気持ちは忘れません」。今では逆に、プラムで新しい取り組みをする人に、富山さんが無償で提供することもあるという。

「南区は特別。すべての食材がそろっている。イベントを通して南区の食をアピールし、人を呼び込みたい」。新しいことに挑み続ける富山さんだ。

白根 仏壇

Shirone
Buddhist altar

300年の歴史を有する白根仏壇は、江戸時代中期に宮大工の長井林右衛門が、京都の技術・技法を取り入れて京形の仏壇を作り、独自の彫刻を施した「白木(しらき)仏壇」を考案したのが始まりといわれている。天明年間には白根独特の技術と技法が生まれ、分業化の生産体制が確立された。かつては中ノ口川を通じて新潟港まで仏壇を運び、東北地方にも出荷していたという。

白根仏壇の制作工程は、木地・彫刻・金具・塗箔・蒔絵の5部門に分業化されており、各分野専

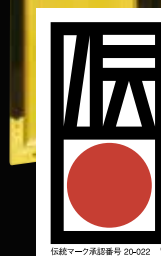


法によって、解体と組み立てが容易にできるのが特徴。おかげで仏壇の「洗濯」が可能で、また解体後、補修や塗りを施すことで、100~200年後でも新品同様によみがえらすことができる。

1980(昭和55)年には、通商産業大臣(現・経済産業大臣)から伝統的工芸品の指定を受けた。

300年という歴史を積み重ね、その価値を高めてきた白根仏壇。伝統に培われた高い技術とともに、職人たちの熱い思いと誇りも受け継がれている。

伝え継がれる職人達の技



新潟・白根仏壇には
伝統マークを使った
伝統証紙が貼られています。

門の職人たちの高度な技術が組み合わせられて、一つの仏壇が完成する。

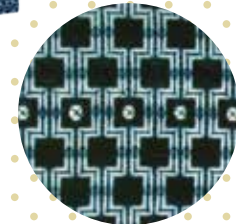
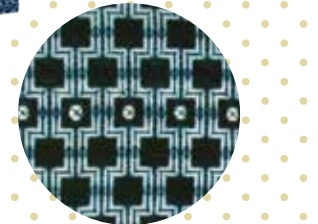
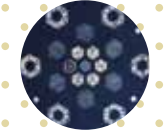
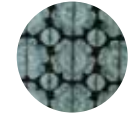
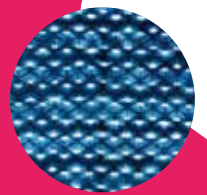
技が特に集約されているのが、仏壇の生命ともいわれる宮殿(くうでん 屋根のこと)。この屋根の内部は、驚くほど繊細で豪華。

寺院を模倣して、漆や金箔などを使い、絢爛に仕上げられている。また「平枱型」という独特な技



300年の技術の結晶、宮殿(くうでん)

越後しろね絞り



Shirone beauty!

あら、あなたの服ステキね



盛期を迎えたものの、世界恐慌や第二次世界大戦の影響で、徐々に消えていった。昭和63年、市民の手によって復活し、その高い技術が伝承されている。新潟市無形文化財。

区内のサークル「しろね絞り」が公民館などで、定期的に講座を開催しており、その技術を学ぶことができる。

白根絞りは、愛知県の鳴海絞り、大分県の豊後絞りと並ぶ日本三大絞りの一つである。「絞り」は絞り染めの略称で、布の一部を縛るなどして圧力をかけ、模様を作り出す技法のこと。

白根の地で絞りが行われるようになったのは江戸時代からといわれる。その後、生産額が増加し、明治後半に最

月潟手打鎌



月潟鎌の発祥は、江戸時代の中頃、天明年間に刀鍛冶で農鍛冶の仕事もしていた薄田沖右衛門が始め、文化年間には薄田周平が黒鳥村（現新潟市西区）から移り住み、鍛冶を始めたのが起源と伝えられている。現在は、手打鍛造（たんぞう）と鋼（はがね）付けの技法を守り、注文に応じて特殊なものも製造する。

厚鎌、薄鎌、小鎌と種類は幅広く、切れ味と耐久性に定評があり、関東・東北をはじめ全国各地で愛用されている。

南区で働く・暮らす.....

吉運堂たくみ工房

interview

新潟・白根仏壇 沈金師箔押師 小山 香織 さん



「これがお母さんの仕事だよ」と伝えたい

「祖父は仏壇の木地師。ものづくりに携わりたかったのは、やはり祖父の影響が大きいかな」と小山さん。「見る人が優しい気持ちになれるような絵柄を心がけている」と、社内唯一の沈金師として、加飾（かしよく）を担当している。

福井の短大で伝統工芸を学び、そこで漆の魅力に惹かれた。卒業後は地元に戻り、今の会社に就職するも4年後に退職、輪島漆芸技術研修所の門をたたいた。そこでさらに2年間腕を磨き、同社に再び入社したという。

小山さんは今、子育てとの両立に奮闘中だ。「自分の子どもには将来“これがお母さんの仕事だよ”と伝えたい」とほほ笑む中に、先輩としての意識も芽生えている。「若い人には、どんどん仏壇の世界に来てほしい。早く始めれば、その分、技術が身に付きますから」。

そんな小山さんがものづくりで大切にしているのは、輪島で先生から言われた言葉。“つじつまが合わないことはするな。人より難しいことをしろ”細かく動く指先に、強い決意が見えた。

ヤハチ菓子店

interview

パティシエール 笹川 絵理 さん



お菓子で笑顔の時間を増やしたい

県内外の有名店で10年以上、幼少期からの夢だったお菓子づくりに関わってきた笹川さん。今は店舗を持たず、受注販売やイベント出店を通して、お菓子を届けている。「お客さんと直接お話をし、出来上がったものをこの手でお渡しできることにやりがいを感じる」。お菓子づくりだけでなく、SNS発信から販売まで一人でこなす。

自身の子育ての経験から、アレルギー対応のお菓子を作るなどして、その幅を広げてきた。「子育てを通じて、あらためて人とのつながりの大切さを感じた」。子育てママを対象とした料理教室や、児童館イベントでの対面販売、地元の人たちとの商品開発など、新たな試みを重ねてきた。

「南区はフルーツがすごく豊富でお菓子づくりには恵まれた環境。新鮮な素材がすぐ手に入り、生産者と直接、お話もできる。それにみんな本当に温かくて、外から来た人を受け入れてくれる空気がある」。出会った人への感謝の気持ちを込めながら今日もお菓子づくりに取り組んでいる。

郷土の先人たち



加藤 清二郎
かとう せいじろう

1898(明31)年、旧白根市生まれ。1934(昭9)年に株式会社聚楽(じゅらく)を設立。東京都内を拠点にレストランを展開した。東京と新潟をつなぐ列車内の食堂のほか新潟にも外食産業を展開。戦後はホテル業にも進出した。



石山 賢吉
いしやまけんきち

1882(明15)年、旧白根市出身。1906(明39)年、慶應義塾商業高校を卒業。雑誌、新聞の各記者を経て、1913(大2)年に経済雑誌ダイヤモンド社を設立し、雑誌「ダイヤモンド」を創刊した。



吉田 醇一郎
よしだじゅんいちろう

1899(明32)年、旧味方村出身。浅草で徒弟奉公しながら、日本画を山中敬中、蒔絵を植松包美に師事。蒔絵作品が帝展第11回展、第15回展で特選となる。戦後は日展で活躍。日展会員、評議員、審査員を務めた。



千野 茂
ちのしげる

1913(大2)年、旧白根市生まれ。彫刻家。1934(同9)年に上京、新海竹蔵に師事。1955(昭30)年に日本美術院同人に推挙される。1963(昭38)年には国画会会員、1976(昭51)年には東京芸術大学教授となり、その後、同校名誉教授となる。



佐藤 幸治
さとう こうじ

1937(昭12)年、旧月潟村出身の憲法学者。京都大学名誉教授。司法制度改革審議会会長や皇室典範に関する有識者会議のメンバーに選ばれるなど要職に就き、活躍している。



長井 亮之
ながいりょうし

1904(明37)年、旧白根市生まれ。日本画家。1967(昭42)年、院展にて奨励賞、白寿賞、G賞を受賞。1968(昭43)年、院展で特待に推挙される。その後、新潟日報文化賞受賞。晩年は朱鷺を描き続け、「朱鷺の画家」として知られている。



平澤 興
ひらさわ こう

1900(明33)年、旧味方村生まれ。1924(大13)年、京都帝国大学医学部を卒業。研究を重ね、1930(昭5)年には新潟医科大学教授となった。脳脊髄の「錘体外路系」の研究が世界的に認められる。第16代京都大学総長。



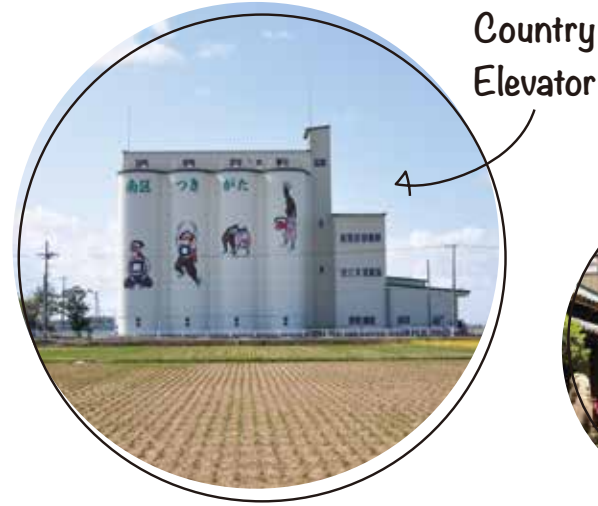
田沢 実入
たざわみのり

1852(嘉永5)年、旧白根市生まれ。一度は中止となった大河津分水工事再開に向けて、1882(明治15)年に父興一郎らと「信濃川分水仮会社(後に信濃川治水会社と改称)」を設立し、その完成に大きく尽力した。



曾我 量深
そがりょうじん

1875(明8)年、旧味方村生まれ。仏教思想家。1941(昭16)年には東本願寺最高の学階である真宗大谷派講師を任ぜられる。1961(昭36)年、大谷大学学長に就任し、以降6年の任期を務めた。1965(昭40)年、勲三等瑞宝章を受章。



Country Elevator



Beautiful!
"MINAMIKU"

■合併の沿革 ~南区の成り立ち~

- 1901(明治34)年 味方村・白根村・七穂村が合併して味方村となる
- 1906(明治39)年 秋津村・曲通村・中合村が合併して月潟村となる
- 1955(昭和30)年 白根町・庄瀬村・小林村・白井村・茨曾根村・鷲巻村・根岸村・大郷村・新飯田村が合併して白根町となる
- 1959(昭和34)年 白根町が白根市となる
- 2005(平成17)年 白根市・味方村・月潟村が新潟市に合併
- 2007(平成19)年 区制移行で、白根支所・味方支所・月潟支所の所管区域の大半、南地区事務所・中之口支所の所管区域の一部が南区となる

■データで見る南区

1 人口

総人口	44,905人
男	21,864人
女	23,041人

※平成30年12月末現在(住民基本台帳)

2 世帯数

世帯数	16,019世帯
-----	----------

※平成30年12月末現在(住民基本台帳)

3 面積

区総面積	100.91km ²
------	-----------------------

※国土地理院資料

4 土地利用

田	57.7%
畑	13.6%
山林	0.1%
水面	3.4%
他の自然地	3.9%
宅地	10.1%
道路・公共 公益用地等	11.3%

※平成26年都市計画基礎調査

Access Map

